

小樽暮らし

HOKKAIDO



小樽市総務部企画政策室



まち

海と山に囲まれた自然豊かなまち、小樽。
小樽運河や数多くの歴史的建造物が残り
暮らしの中に現代の新しいさと昔の趣を
感じることができます。

ひと

道で、バス停で、市場で、居酒屋で、
気さくに笑顔で声をかけてくれて、
心の距離を縮めてくれる。
小樽はそんな温かいひとがいるまちです。

小樽市について

買い物や交通などの生活環境や気候等について
小樽市での暮らしに関わる情報をデータで紹介します。



小樽市は海岸に面して東西に36.47kmと細長い土地形状で、港周辺から山に向かって扇状に街並みが広がっています。市街地は日本海に面し、三方が山に囲まれていることから坂や斜面の多い地形ですが、自然豊かな環境です。

北海道開拓の玄関口として栄え、明治から昭和初期にかけての歴史的建造物が数多く現存し、情緒あふれる独特の街並みを形成しており、国内外から年間約800万人訪れる観光客で、まちは賑わっています。

人口

- 人口 117,042人
- 世帯 63,958世帯

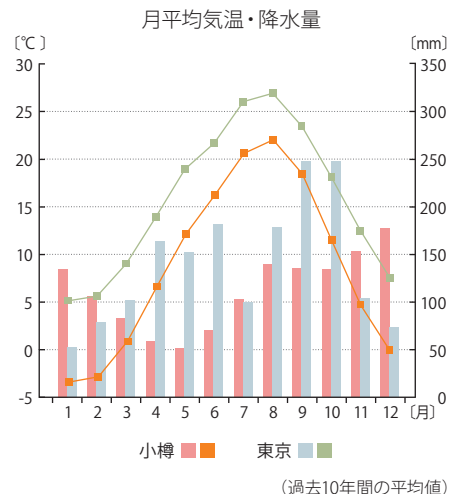
面積

- 面積 243.83km²

気象

夏は涼しく、四季の変化を楽しめる

- 年間最高気温 小樽:32.4℃/東京:36.5℃
- 年間最低気温 小樽:-11.4℃/東京:-1.3℃
- 年間降雪量 606cm
- 最大積雪深 121cm



交通

生活の足となるバス路線が充実

バス

- 市内バス路線 31路線
- 小樽駅⇄札幌駅 高速バス: 約60分

JR

- 小樽駅⇄札幌駅 快速: 約30分
各駅停車: 約45分
- 小樽駅⇄新千歳空港 快速: 約70分

車

- 小樽⇄札幌(中心部) 高速利用: 約45分
一般道: 約60分
- 小樽⇄新千歳空港 高速利用: 約70分

買い物

日常生活に必要なものは揃う

- 市場 7か所
- スーパー 16か所
- ショッピングモール 1か所

医療

市内各所に医療機関があり安心

- 病院 16か所
- 診療所 73か所

学校

高等教育機関のあるまち

- 小学校 18校
- 中学校 12校
- 高等学校等 8校
- 専修学校 4校
- 大学等 2校

保育所・幼稚園等

公立保育所5か所のほか、民間施設が多数

- 保育所 18か所
- 幼稚園 10か所
- 認定こども園 7か所

宅地価格

憧れの庭付き一戸建ても夢じゃない?!

- 住宅地平均土地価格 小樽: 15,700円/m²
(東京都23区: 572,300円/m²、大阪市: 238,900円/m²)

災害

自然災害の少ないまち

- 平成以降、震度4以上を観測した地震

年	地震	マグニチュード	最大震度	小樽の震度
1993	釧路沖	7.5	6	4
1993	北海道南西沖	7.8	5	5
2003	十勝沖	8	6弱	4
2018	北海道胆振東部	6.7	7	4

豊かな自然環境と
交通アクセスにも優れた
都市機能が調和するまち。
歴史と文化が息づく
ノスタルジックなまち小樽で
暮らしてみませんか?



(2018年9月末現在の情報です)

小樽市民の一年間

小樽に住んでいる人はどんな暮らしをしているのかな？
とある小樽市民の日常を紹介します。



手宮公園



朝焼けの小樽港



穴滝



おたる潮まつり



小樽から市

- 4月**・新年度スタート。路地脇にはまだ残雪が・・・
- ・春**シャコ漁解禁**！市場で子持ちのシャコを購入。秋の**しゃこ祭り**も楽しみ。
 - ・職場の歓迎会。寿司屋で宴会♪
 - ・雪が解けたから、海が見える公園までサイクリング。



- 5月**・桜が満開。夜桜ライトアップも綺麗。
- ・GWは花見をしながら公園で**ジンギスカン**。
 - ・こどもの日に**水族館**へ。大迫力のトドのショー。
 - ・**ウニ漁解禁**！
 - ・お店で食べても手ごろな値段なのが嬉しい。
 - ・運動会シーズン。親子競技でハッスル。

- 6月**・お祭りシーズン到来！
- ・地元神社の例大祭で御神輿を担いだ。
 - ・山菜を採りに近くの山へ。天ぷらにして味わう。
 - ・**おたる祝津にしん群衆祭り**。海鮮焼きに舌鼓。
 - ・奥沢の穴滝までハイキング。
 - ・**運河ロードレース**に挑戦！

- 7月**・塩谷丸山登山。360度大パノラマで感動。
- ・天狗山から北海道三大夜景を堪能。
 - ・子どもの友達を連れて海でキャンプ。
 - ・**おたる潮まつり**の潮ねりこみで職場の仲間と踊った。
 - ・**小樽がらす市**で気に入ったグラスを購入。



- 8月**・夏でもエアコン要らず。窓を開けると爽やかな風。
- ・浴衣を着て**堺町ゆかた風鈴まつり**へ。心地よい風鈴の音色♪
 - ・夏休みに市外の友達が遊びに来たので運河クルーズに乗ってみた。
 - ・釣りをしに**小樽港**へ。イワシが爆釣！
 - ・**地ビール**片手に運河を見ながら夕涼み。



- 9月**・芸術の秋。美術館巡りでアートに触れる。
- ・食欲の秋。**ワインカーニバル**でグルメとワインを堪能♪
 - ・クルーズ船が頻繁に入港。絵になる眺め。
 - ・山できのこ狩り。お味噌汁が美味しい。



- 10月**・スポーツの秋。パークゴルフをした後、紅葉を見に少しドライブ。
- ・雪虫が飛び始めた。冬が近づいている。
 - ・少し足を伸ばして札幌の動物園へ。
 - ・朝晩が冷え込むように。暖房をつけた。

- 11月**・冬道に備えてスタッドレスタイヤに交換。
- ・初雪が降った。鍋の美味しい季節♪
 - ・人口雪を使ったスキー場がいち早くオープン。海に向かって滑走。
 - ・**小樽ゆき物語**がスタート。
 - ・小樽ならではの浮き玉ツリーで記念撮影。

- 12月**・寒い朝、澄んだ空気の中散歩。朝焼けが綺麗。
- ・話題の映画を鑑賞。3Dで大迫力！
 - ・朝起きたら白銀の世界。
 - ・散歩途中で市場に立ち寄り旬のタラを購入。夜は鍋であたたまる。
 - ・クリスマスは**若鶏半身揚げ**。小樽市民の定番！



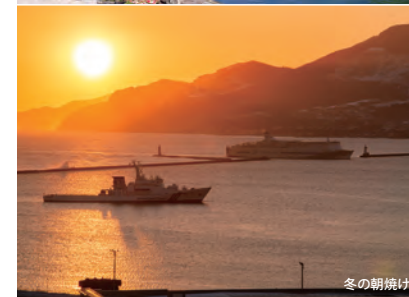
- 1月**・近所の神社に初詣。振る舞いの甘酒が美味しい。
- ・家の近くで子どもとソリ遊び。
 - ・新年会。豪華な海鮮鍋と**地酒**でカンパイ♪
 - ・子どもと一緒に雪かき。かわいい雪だるまが完成。
 - ・仕事帰りに市内**スキー場**でスノーボード！

- 2月**・寒い冬こそ暖かい部屋で食べるアイスが幸せ♪
- ・**雪あかりの路**。家の前をスノーキャンドルで灯す。
 - ・今日は**朝里川温泉**へ。寒い日は温泉に限る。
 - ・群衆が来た！
 - ・**鯨**の産卵で海が乳白色に。豊漁に期待。

- 3月**・今日は仲間と焼肉。
- ・締めはタレをスープで割るのが小樽流。
 - ・雪解けが進む。もうダウンコートは要らない。
 - ・春に向けてショッピングモールでお買い物♪



運河クルーズ



冬の朝焼け



寿司



シャコ



浮き玉ツリー



スキー場



小樽雪あかりの路

小樽市の子育て支援

子どもを産み育てやすい環境づくりと子どもの健やかな成長を図るため、
いろいろな支援制度があります。

地域子育て支援センター

遊びや親子の交流の場を提供しながら、保育士が育児相談や、さまざまな子育て支援事業を行って皆さんの子育てを応援しています。

小樽市では、「げんき」、「風の子」、「あそぼ」の3か所のセンターを開設しています。「げんきがまちにやってくる!」では、町内会館などに出向いて楽しい遊びの広場を開きます。また、保育士による子育てのアドバイスや参加者交流などを行う「びよびよくらぶ」や、子育てが楽しくなるようなヒントを学ぶ「すくすくひよこくらぶ」など子育ての支援メニューが充実しています。



利用者の「声」

話し合える友人や先生との出会いが待っています

結婚を機に小樽へ移住しました。出産後育児に不安を感じ、市のホームページなどを自分で調べ、プレママ講座や育児教室などの参加を通してセンターに通うようになりました。月齢が近いお母さんと話すと安心しますし、地元の先生だからこそ相談できることもあります。小樽は地域との関わりが深く、子ども一人ひとりをしっかり見てくれる安心感があると思います。まずは、親子で関われる場に参加することが不安解消の第一歩ですね。

笹森 諭子 さん・穂乃珂 ちゃん
函館市出身／札幌市から2013年に移住

私たちが「サポート」します

親子で気軽に楽しめる遊びの広場

「げんき」は奥沢保育所に併設された子育て支援センターです。就学前のお子さんと保護者の方ならどなたでも開放時間中は予約なしで利用でき、ここで知り合ったお母さん同士、子育ての悩みや気になっていることを話したり、子育て講座と一緒に参加したりと繋がりがもできています。小樽に移住して子育てをしている方の利用も多いですね。子育てに関する相談も面談や電話で受け付けていますので、一人で抱え込まず、まずは話してみてください。気軽に遊びにきてくださいね。



橋之口 里加 さん(左)
木田 香苗 さん(右)

「げんき」奥沢保育所併設
TEL 0134-21-5039

「風の子」赤岩保育所内
TEL 0134-22-0822

「あそぼ」銭函保育所併設
TEL 0134-62-0059

ホームページ <https://www.city.otaru.lg.jp/simin/kyoiku/shientcenter/>

おたるファミリーサポートセンター

子育ての援助を受けたい方(依頼会員)と援助を行いたい方(提供会員)の会員制組織です。保護者の方が外出する際の預かりをはじめ、保育所、幼稚園などへの送迎や病児にも対応しています。

預かる場所は原則として依頼会員又は提供会員の自宅です。

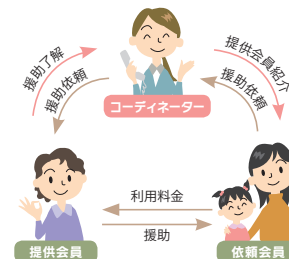
なお、利用には事前の登録が必要となります。

会員登録・年会費……………無料 対象……………0歳から小学6年生まで

利用料金例……………平日昼間の日常的な預かり…300円/30分

担当 おたるファミリーサポートセンター TEL 0134-27-1020

ホームページ https://www.city.otaru.lg.jp/simin/kyoiku/family_support/



小樽わくわく共育ネットワーク

小樽のすべての子どもたちが、健康でイキイキと自分らしく学び、家族の絆を深めながら、親子が共に成長して暮らしていける街にすることを目的に活動する家庭教育支援事業のための一組織です。

学校、家庭、地域が協力・連携して見守りながら「子育ては街育て」をモットーに、家庭教育講座の開催や子育てに悩む保護者への相談対応などを行っています。

生涯学習プラザレリオ内には気軽に立ち寄れるキッズスペースを用意しています。



担当 小樽わくわく共育ネットワーク事務局 TEL 0134-24-3363

フェイスブック <https://www.facebook.com/otaruwakuwaku/>

小樽市の教育機関

小樽市内には小学校18校、中学校12校、高等学校等8校、
専修学校4校のほか、就職に強いことで知られる2つの高等教育機関(大学等)があります。

市内中心部に位置する国立大学法人小樽商科大学は、100年を超える歴史と伝統があり、これまで上場企業などに多くの逸材を輩出しています。また、札幌市隣接の銭函地区に位置する北海道職業能力開発大学校は、古くからのものづくりが盛んな小樽において、現場を担う実践技術者を多数輩出しています。

両校ともそれぞれの特色を生かし、小樽の活性化に取り組んでいます。



国立大学法人
小樽商科大学



北海道職業能力
開発大学校

小樽市の創業支援

小樽市、市内金融機関、小樽商工会議所が連携し、創業を目指す方をサポートしています。



補助制度等

創業支援補助金

- 事務所や店舗等の家賃の2分の1【限度額：月額5万円（6か月間）】
- 事務所や店舗等の内外装工事費の2分の1【限度額：100万円】
- 創業初期の融資返済額の利子12回分【限度額：10万円】

担当 小樽市産業港湾部産業振興課 TEL 0134-32-4111（内線263）

商業起業家定住促進事業助成金

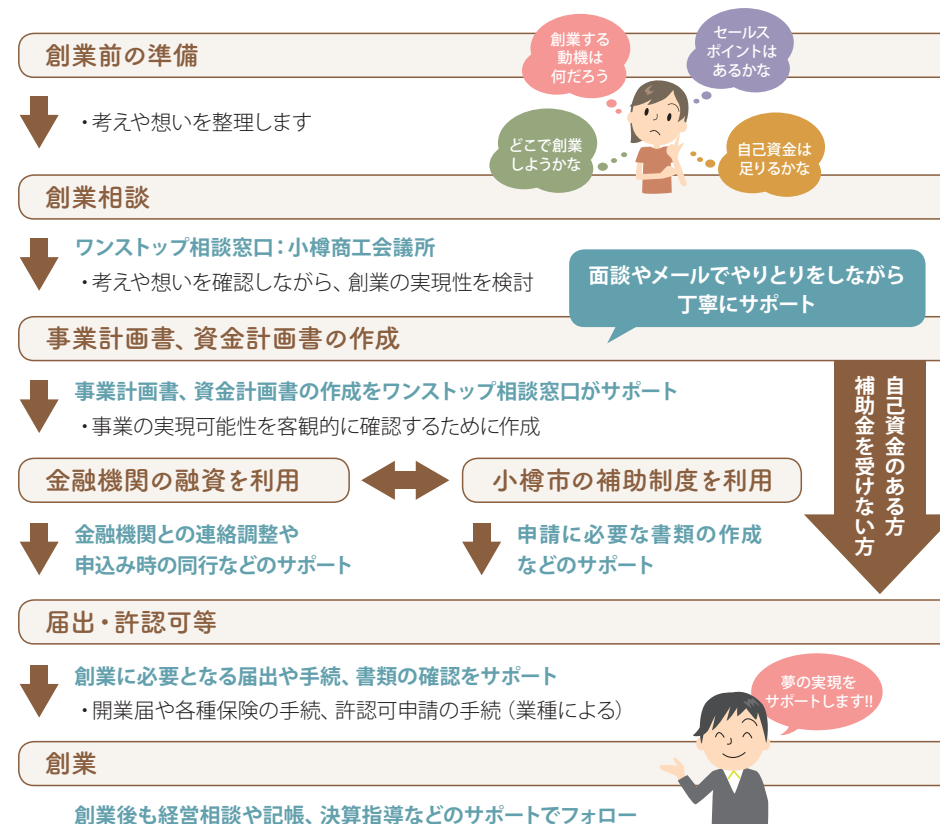
- 起業に関する研修の受講料等の3分の2【限度額：3万円】
- 賃借店舗の家賃の3分の2【限度額：月額5万円（1年間）】

担当 小樽市産業港湾部商業労政課 TEL 0134-32-4111（内線277）

ホームページ https://www.city.otaru.lg.jp/jigyo/josei_yusi/sougyou/

※要件がありますので、詳しくはお問合わせください。

創業までの流れ〈イメージ〉



起業家インタビュー

人情あふれる温かさは小樽ならではの

歴史とノスタルジックな雰囲気の小樽に憧れがありました。創業支援サポートを活用し、アドバイスを受け、飲食店経営の基礎知識を学びながら事業計画を作成したおかげでスムーズに事業をスタートできました。また、移住者であったため、内装業者等を紹介してもらえたのも心強かったです。開店当初から近隣の方々が来店してくれたり、お客様を紹介してくれたり、人との繋がりにも本当に助けられました。人情あふれる温かさが小樽の一番のいいところだと思います。これからも、地元の皆さんと協力して小樽を盛り上げていきたいですね。



私たち、小樽市に移住しました

小樽に惚れ込んで来た方、やっぱり小樽がいいとUターンした方など、人の温かさを感じ、自然や景色を楽しみながら小樽暮らしを満喫しています。

移住者 Voice

横浜市から2018年に移住

海と山にぎゅっと包まれた住みやすい街です

横浜で家具店の販売員として働いていましたが、人の事を考えたり物を作る事が好きな私に「合いそうな会社がある」と同僚から紹介されて小樽のデザイン会社「N合同会社」で働く事を決めました。移住して半年が経ちましたが、小樽の街はコンパクトなので必要なお店や施設には歩いて行けますし、道で知り会ったおばあちゃんのお家に遊びに行ったり、よく行く市場の方々とおしゃべりしたりと人の温かさを感じられて住みやすいです。私はそんな小樽で、ぱんじゅうや天狗山から見る朝焼けなど“お気に入り”を見つけた暮らしを楽しんでいます。



(旧) 岡川薬局

丹野 彩夏 さん
(神奈川県出身)

移住者 Voice

仙台市から2015年に移住

人の優しさがありがたいです

約5年前に結婚して、以前から夢だった飲食店を北海道に出そうと考えました。いくつか候補地があったのですが、イメージしていたお店に小樽がぴったりというインスピレーションを感じ、小樽に移住しました。開店から約3年が経って思うことは、小樽の方々は良い意味で距離が近いことです。見ず知らずの私たちに親身になって関わってくださるので、本当にありがたいですね。冬の寒さや雪の量にはまだ大変さを感じますが、閉店後に二人で店前の船見坂を登り、そこからの景色を気分転換に楽しんでいます。



ARINCO MOU DASH

対馬 佳紀 さん・真奈 さん
(稚内市出身) (山形県出身)

移住者 Voice

東京都から2003年に移住

ちょうどいい住みやすさが気に入っています

夫婦ともにガラス職人で、東京で勤めていたガラス工場の移転に伴い揃って来樽しました。4年前に独立して、古い街並みが残る北運河の雰囲気特に好きだったので、工房も北運河に近い旧手宮線沿いに構えました。小樽の魅力は、自然に囲まれていながら田舎過ぎない、ちょうどいい住みやすさだと思います。釣りやバーベキューなども気軽に楽しめますし、子ども達が小さい頃は、仁木や余市へ果物狩りによく出かけました。近くの公園など、子どもを目の届く所で遊ばせながら仕事ができる環境も子育てには良いと感じています。



glass art N+

川田 伸行 さん・由香里 さん
(東京都出身) (千葉県出身)

移住者 Voice

札幌市から2014年に移住

人との出会いが最大の魅力

お互いに地元と国内外を行き来し、その後セコで出会い、結婚と同時に当時住んでいた札幌から小樽にUターンすることになりました。地元で人を呼ぶベースを作りたいとの想いから、ゲストハウスの開業に至っています。地元を一度離れた人や、他の土地から来た人だからこそ気づく良さが小樽にはあると思います。特におもしろい人たちがたくさんいて、みんなその人柄で繋がっていて、そんな出会いが小樽の魅力ですね。小樽にはたくさんの方の移住者がいますし、しっかりと目標を持って小樽に来る方にはぜひ協力していきたいです。



小樽 山小舎 BACKPACKERS

山岡 麻希 さん・楽 くん・大 さん
(高知県出身) (小樽市出身)

移住

Q&A



Q

生活費はどうか？

A

住まいのコストは東京や大阪に比べて安いです。光熱水費は冬の暖房代などがあるため、他地域より高めですが、食料などの物価が安く食費は安いです。

Q

マイカーがないと不便ですか？

A

小樽市内はバス路線が充実しているので、住む場所によってはなくても大丈夫です。車を選ぶ際は、坂の多いまちですので4WD車をおすすめします。

Q

雪かきは毎日必要ですか？

A

公道は国や市が除雪しますが、一軒家の場合は家の周りや私道の雪かきが必要です。除雪が心配な場合はマンションなどの集合住宅がおすすめです。

まちの雰囲気や生活実態、
「ちょっと暮らし」についてなど
どんなことでもお気軽に
どうぞお問い合わせください！

移住相談窓口

小樽市総務部企画政策室

〒047-8660

北海道小樽市花園2丁目12番1号

TEL 0134-32-4111 (内線273)

FAX 0134-22-6727

メールアドレス kikaku@city.otaru.lg.jp

小樽暮らし 